

デジタル録音機「DR-1」

録音ノイズ低減のために

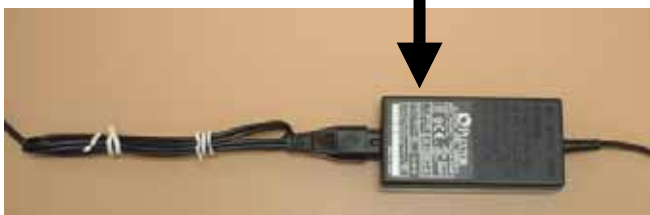
DR-1 をご利用いただく際に、他の機器や電源アダプタ、電源コードなどから伝わるノイズが、録音データに混入してしまう場合があります。その場合には、以下の対策をしていただくことで、ノイズを低減することができますので、お試しください。

マイクやヘッドホンのケーブルが長いものを利用されている場合は、余った部分を図のように束ねます。円形状には束ねないでください。

マイクはマイク用スタンドを使用します。

DR-1 本体やマイクケーブルと電源アダプタのボックスは、できるだけ離して配置します。

電源ケーブルの余った部分を図のように束ねます。



好ましくない配線

- ・マイクケーブルが電源アダプタ、電源コードと接触している場合。
- ・テープデッキ等の上に電源アダプタを置いている場合。



ご注意

ノイズの状態は環境により大きく変わります。上記のノイズ低減方法はその一例です。